



### 高等技術専門校の再編・整備による人材育成機能の強化

#### 【概要】

学卒者、離転職者等を対象に職業訓練を実施している高等技術専門校の施設整備と組織再編を一体的に進め、地域や企業のニーズを踏まえたモノづくり人材の育成機能を強化し、中小企業への支援の充実を図ります。

#### 再編・整備後の姿

校名	主な訓練科
名古屋高等技術専門校（名古屋市北区）	組込みシステム科 機械エンジニア科 電気機器科 建築デザイン施工科 総合造園科
窯業校（瀬戸市）	陶磁器製造科
三河高等技術専門校（仮称）（岡崎市）	ロボットシステム科（仮称） 3Dモデリング科 機械技術科 ビル施工科（仮称） 電気工事科
東三河校（仮称）（豊川市）	インテリア科（仮称）

#### 【具体的な取組】

- 2019年度に県内6校の高等技術専門校を3校（名古屋校・岡崎校・東三河校）に集約し、現在、岡崎高等技術専門校の全面的な建替えを実施（建替え後は、「三河高等技術専門校（仮称）」）しており、完成後、2校体制とします。（2025年度予定）
- 名古屋高等技術専門校における「組込みシステム科」の新設（2019年度）に続き、岡崎高等技術専門校において、2022年度に3Dモデリング科、2025年度にロボットシステム科（仮称）を新設し、DXが加速する中で中小企業のニーズに対応したデジタルを活用する人材の育成を図ります。
- 職業人生が長期化する中で、中小企業における人材のリスクリング（再教育）やスキルアップを強化するため、在職者を対象とした職業訓練の規模・内容の充実を図っていきます。



三河高等技術専門校（仮称）完成予想図